

#5

NISAの出口戦略
～基本的な考え方～

質問です。チャットで回答してください

NISA（投資）はいつ終わらせますか？

- ①死ぬまで継続
- ②よくわかっていない
- ③自分の考えがある

③自分の考えがある方は、
出口戦略で考えていること、知っていることを回答してください！

NISAをつづけると数千万円は射程圏内

毎月積立額	<input type="text" value="30000"/> 円
積立期間	<input type="text" value="20"/> 年 <input type="text" value=""/> ヶ月
リターン	<input type="text" value="4"/> %

計算

クリア

左の条件で積立した場合、
最終積立金額は

11,003,239
円

です。

毎月積立額	<input type="text" value="50000"/> 円
積立期間	<input type="text" value="20"/> 年 <input type="text" value=""/> ヶ月
リターン	<input type="text" value="4"/> %

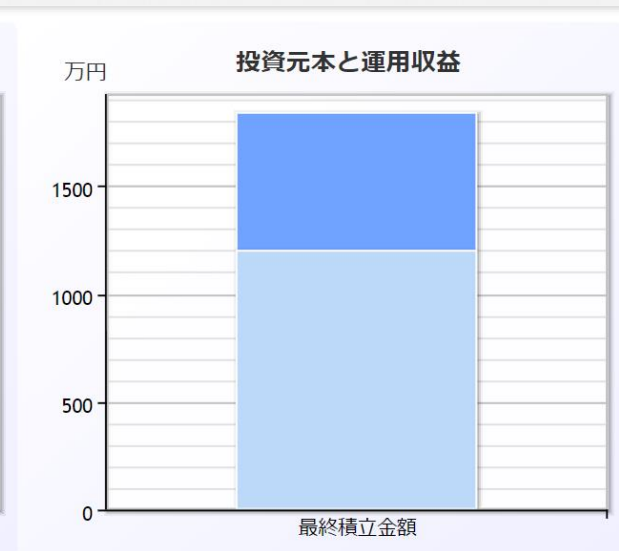
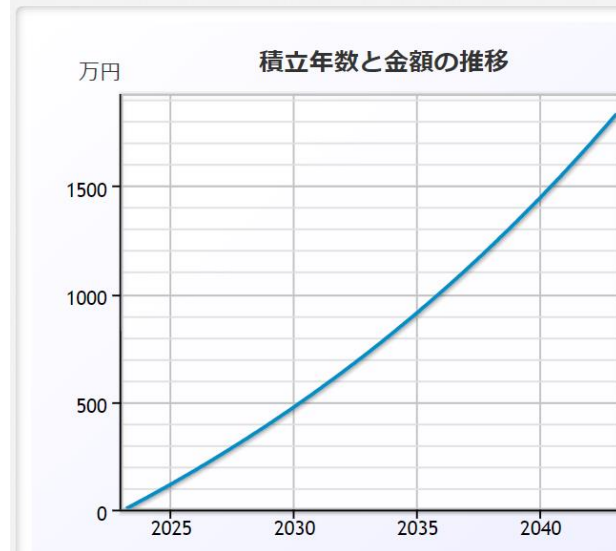
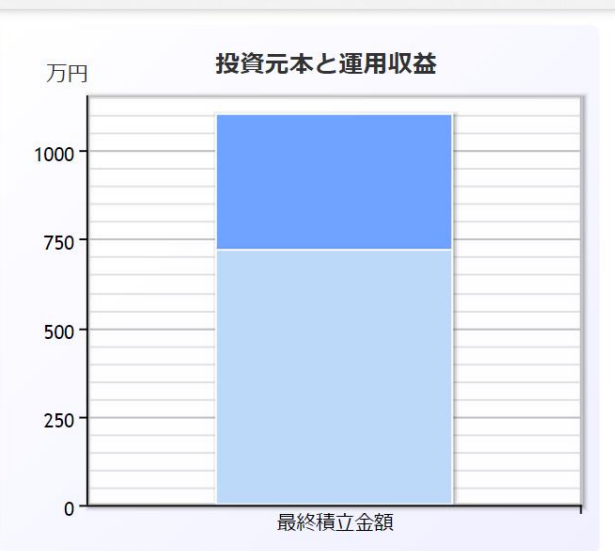
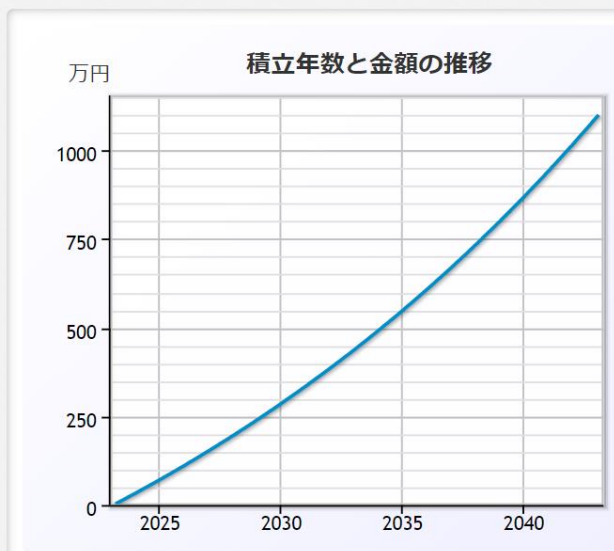
計算

クリア

左の条件で積立した場合、
最終積立金額は

18,338,731
円

です。



がんばって積立した資産をどのようにつかっていくのか？

本日の勉強会の目次

1

出口戦略っていったい何ですか？

2

絶対にやってはいけない出口戦略の考え方

3

〇〇歳までのマネープランを考えるべき決定的理由

4

新時代の出口戦略の考え方

5

まとめ

出口戦略っていったい何ですか？

NISAの出口戦略

- ◇ いつ売ればいいのか？
- ◇ どのように資産を取り崩しをすればいいのか？
- ◇ 積立投資をいつ終了すればいいのか？
- ◇ 資産を長持ちさせる方法とは？



現状は、出口戦略の情報はほとんどない

一般的な出口戦略：

2008年の経済危機による景気低迷への対応策として、主要各国が打ち出した財政・金融緩和政策を正常化する方法。

内閣府も資産の取り崩しを明記

内閣府 閣議決定「高齢社会対策大綱」2018年2月16日

資産形成の支援策として、『**資産の取り崩し**』が明記された

イ 資産の有効活用のための環境整備

高齢期に不安なくゆとりある生活を維持していくためには、それぞれの状況に適した**資産の運用と取崩し**を含めた資産の有効活用が計画的に行われる必要がある。このため、それにふさわしい金融商品・サービスの提供の促進を図る。あわせて、住み替え等により国民の住生活を充実させることで高齢期の不安が緩和されるよう、住宅資産についても有効に利用できるようにする。また、低所得の高齢者世帯に対して、居住用資産を担保に生活資金を貸し付ける制度として、都道府県社会福祉協議会が実施している不動産担保型生活資金の貸与制度の活用促進を図る。

高齢投資家の保護については、フィナンシャル・ジェロントロジー（金融老年学）の進展も踏まえ、認知能力の低下等の高齢期に見られる特徴への一層の対応を図る。

金融庁も資産の取り崩しを明記


金融庁「金融行政方針」2017年11月10日

幸せな老後につなげるための対策で『**資産の取り崩し**』が明記された

また、高齢投資家の保護については、これまでも販売会社における態勢整備が進められているが、フィナンシャル・ジェロントロジー（金融老年学）の進展も踏まえ、よりきめ細かな高齢投資家の保護について検討する必要があると考えられる。

我が国の高齢化率は世界の中でも最も高い水準となっており、退職世代等に関する取組みが重要な課題であることから、退職世代の金融資産の運用・取崩しをどのように行い、幸せな老後につなげていくか、金融業はどのような貢献ができるのかについて、外部有識者の知見も活用しつつ、検討を進める。

出口戦略はつみたてNISAがはじまった当初からの重要事項

A man and a woman are shown from the chest up, holding a baby. The man is on the right, wearing glasses and a light purple shirt. The woman is on the left, wearing a blue patterned shirt. They are both looking towards the camera. The background is a scenic view of a city and mountains under a clear blue sky. The text is overlaid on the image.

絶対にやってはいけない 出口戦略の考え方

質問です。チャットで回答してください

出口戦略はどんな指標で考えればよいか？

- ①平均寿命
- ②平均余命
- ③健康寿命
- ④どちらでもない

何歳までのマネープランを考えればよいのか？

平均寿命とは

平均寿命

「0歳の人が今後何年生きられるか」の平均値

※0歳の人々の平均余命

※今生まれた赤ちゃんが何歳まで生きられるかというもの

男性：81.47歳

女性：87.57歳

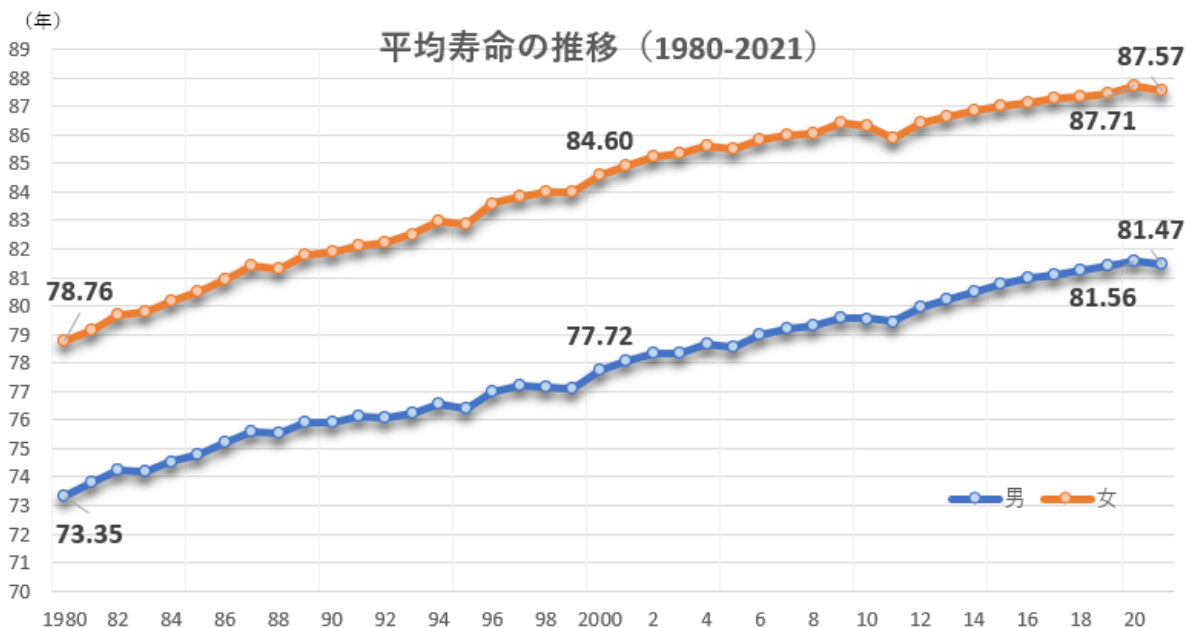


表2 平均寿命の年次推移

(単位：年)

和暦	男	女	男女差
昭和22年	50.06	53.96	3.90
25-27	59.57	62.97	3.40
30	63.60	67.75	4.15
35	65.32	70.19	4.87
40	67.74	72.92	5.18
45	69.31	74.66	5.35
50	71.73	76.89	5.16
55	73.35	78.76	5.41
60	74.78	80.48	5.70
平成2	75.92	81.90	5.98
7	76.38	82.85	6.47
12	77.72	84.60	6.88
17	78.56	85.52	6.96
22	79.55	86.30	6.75
27	80.75	86.99	6.24
令和2	81.56	87.71	6.15
3	81.47	87.57	6.10

注：1) 令和2年以前は完全生命表による。

2) 昭和45年以前は、沖縄県を除く値である。

出典：厚生労働省 令和3年簡易生命表の概況

平均余命とは

平均余命

「ある年齢の人が今後何年生きられるか」の平均値

【男性】 50%生存率
◇ 30歳 → 82.09歳
◇ 40歳 → 82.40歳
◇ 50歳 → 82.93歳
◇ 60歳 → 84.02歳

【女性】 50%生存率
◇ 30歳 → 88.03歳
◇ 40歳 → 88.24歳
◇ 50歳 → 88.61歳
◇ 60歳 → 89.28歳

表1 主な年齢の平均余命

(単位：年)

年齢	男			女		
	令和3年	令和2年	前年との差	令和3年	令和2年	前年との差
0歳	81.47	81.56	△ 0.09	87.57	87.71	△ 0.14
5	76.67	76.76	△ 0.09	82.76	82.90	△ 0.14
10	71.70	71.78	△ 0.08	77.78	77.93	△ 0.15
15	66.73	66.81	△ 0.08	72.81	72.95	△ 0.14
20	61.81	61.90	△ 0.09	67.87	68.01	△ 0.14
25	56.95	57.05	△ 0.09	62.95	63.09	△ 0.14
30	52.09	52.18	△ 0.09	58.03	58.17	△ 0.13
35	47.23	47.33	△ 0.10	53.13	53.25	△ 0.12
40	42.40	42.50	△ 0.09	48.24	48.37	△ 0.13
45	37.62	37.72	△ 0.11	43.39	43.52	△ 0.13
50	32.93	33.04	△ 0.11	38.61	38.75	△ 0.14
55	28.39	28.50	△ 0.11	33.91	34.06	△ 0.14
60	24.02	24.12	△ 0.11	29.28	29.42	△ 0.14
65	19.85	19.97	△ 0.11	24.73	24.88	△ 0.14
70	15.96	16.09	△ 0.13	20.31	20.45	△ 0.14
75	12.42	12.54	△ 0.12	16.08	16.22	△ 0.14
80	9.22	9.34	△ 0.12	12.12	12.25	△ 0.13
85	6.48	6.59	△ 0.10	8.60	8.73	△ 0.13
90	4.38	4.49	△ 0.11	5.74	5.85	△ 0.12

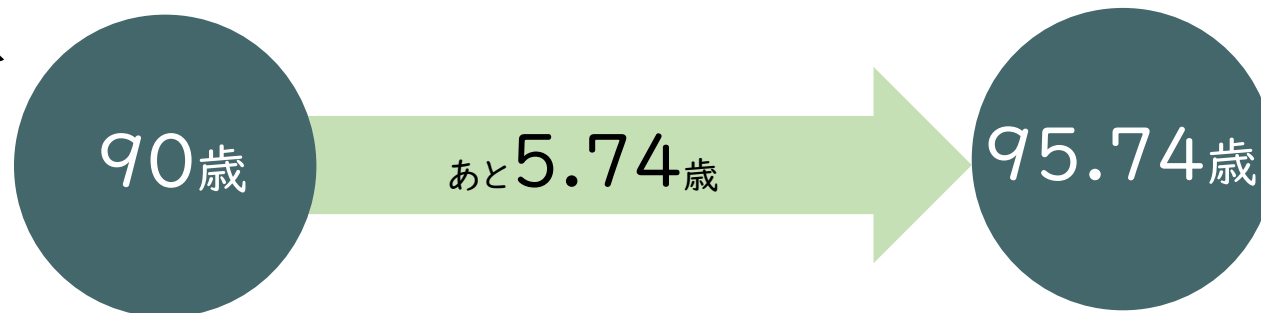
注：令和2年は完全生命表による。

出典：厚生労働省 令和3年簡易生命表の概況

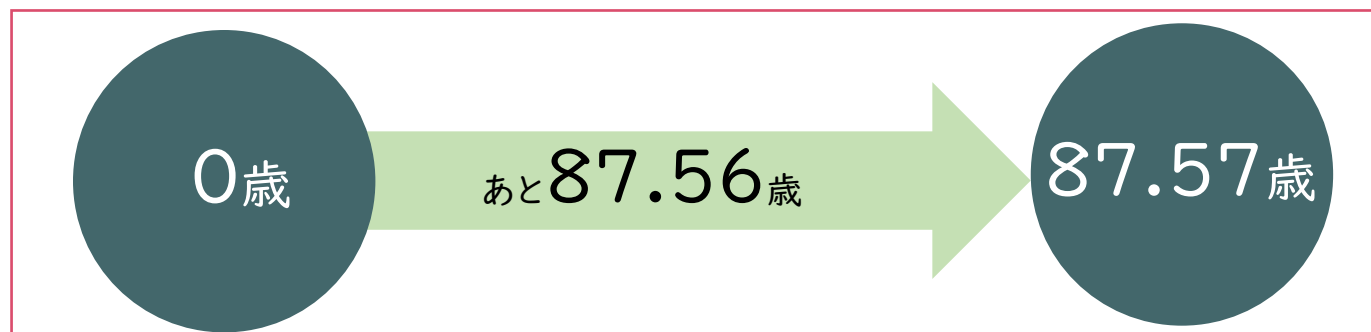
平均寿命と平均余命の違い

平均余命:現在の年齢まであと何年いきるか

現在の年齢



何歳までいきらるか



平均寿命:0歳の平均余命

出典:厚生労働省 令和3年簡易生命表の概況

健康寿命とは

健康余命

男性:72.68歳

女性:75.38歳

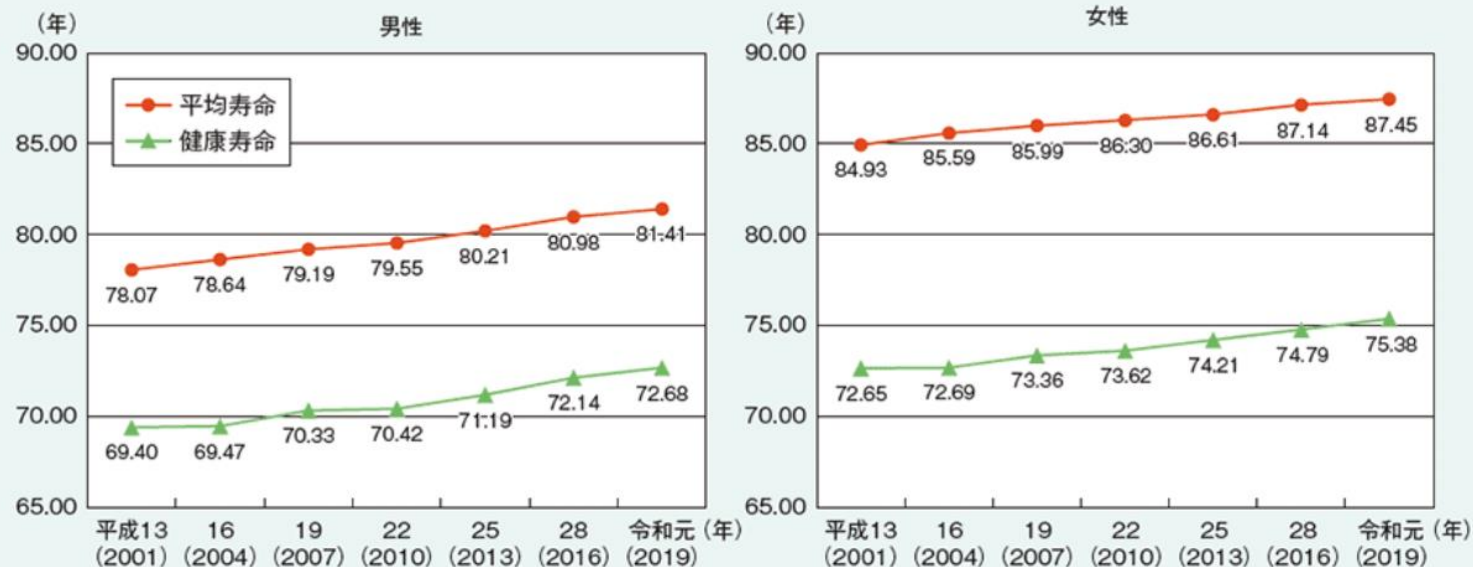
心身ともに自立し、健康的に生活できる期間

※介護を受けたり寝たきりになったりせず、制限なく健康な日常生活を送ることが可能な期間

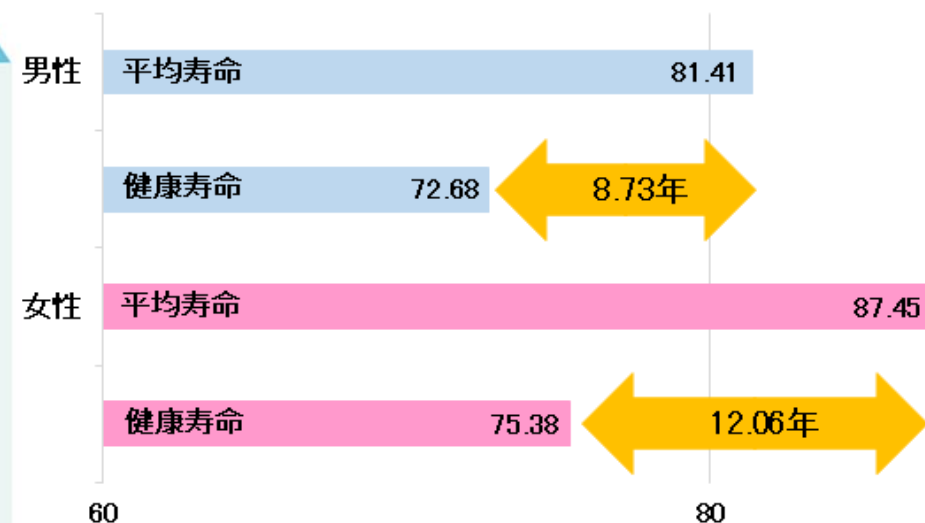
介護期間 = 平均寿命 - 健康寿命

※平均余命から導出した年齢の方がより正確

図1-2-2-2 健康寿命と平均寿命の推移



資料：平均寿命：平成13・16・19・25・28年・令和元年は、厚生労働省「簡易生命表」、平成22年は「完全生命表」
健康寿命：厚生労働省「第16回健康日本21（第二次）推進専門委員会資料」



出典：公益財団法人 生命保険文化センター
出典：内閣府 令和4年版高齢社会白書（全体版）

絶対にやってはいけない考え方

×

『**平均寿命**』が81.47歳（男性）、87.57歳（女性）だから、この年齢までマネープランを考えればよい

➡平均寿命は「0歳の人が今後何年生きられるか」の平均値なので平均寿命で出口戦略を考えてはいけない

×

50歳の場合、『**平均余命**』が38.61年なので、88.61歳（女性）の年齢までマネープランを考えればよい

➡平均余命は50%の人が平均余命以上生きるので、平均余命で出口戦略は考えてはいけない

×

『**健康寿命**』が72.68歳（男性）、75.38歳（女性）なので、この年齢までマネープランを考えればよい

➡健康寿命は健康的に生活できる年齢。健康寿命以上生きるので、健康寿命で出口戦略を考えてはいけない

100歳までのマネープランを考えた出口戦略が重要に

100歳までマネープランを考える時代(人生100年時代)

表3 生命表上の特定年齢まで生存する者の割合の年次推移
(単位: %)

和暦	男					女				
	40歳	65歳	75歳	90歳	95歳	40歳	65歳	75歳	90歳	95歳
昭和22年	68.0	39.8	18.5	0.9	0.1	70.9	49.1	29.0	2.0	0.2
25-27	81.8	55.1	29.4	2.0	0.3	83.2	62.8	40.5	4.0	0.6
30	87.0	61.8	34.6	2.7	0.5	89.0	70.6	47.6	6.2	1.3
35	89.7	64.8	36.1	2.3	0.4	92.2	75.2	51.5	6.0	1.2
40	92.6	69.1	39.9	2.3	0.3	95.0	80.0	57.1	6.5	1.2
45	93.7	72.1	43.5	3.5	0.6	96.1	82.6	61.2	8.6	1.9
50	95.1	76.8	51.0	5.4	1.1	96.9	86.1	67.8	12.0	2.9
55	96.1	79.4	55.7	7.1	1.5	97.6	88.5	72.7	16.0	4.2
60	96.7	81.1	60.2	9.4	2.2	98.0	90.1	76.9	21.2	6.4
平成2	97.1	82.6	63.0	11.6	3.0	98.3	91.3	79.8	26.3	9.0
7	97.2	83.3	63.8	12.8	3.4	98.4	91.6	81.2	30.9	11.9
12	97.5	84.7	66.7	17.3	5.7	98.6	92.6	83.7	38.8	17.7
17	97.7	85.7	69.3	19.3	6.5	98.7	93.1	85.1	42.7	20.8
22	97.9	87.0	72.2	21.5	7.3	98.8	93.6	86.5	46.2	22.8
27	98.2	88.8	74.6	24.9	8.6	99.0	94.2	87.7	49.1	24.5
令和2	98.4	89.7	76.0	28.1	10.5	99.0	94.6	88.4	52.6	27.9
3	98.4	89.8	76.0	27.5	10.1	99.0	94.6	88.3	52.0	27.1

【男性】 生存する割合

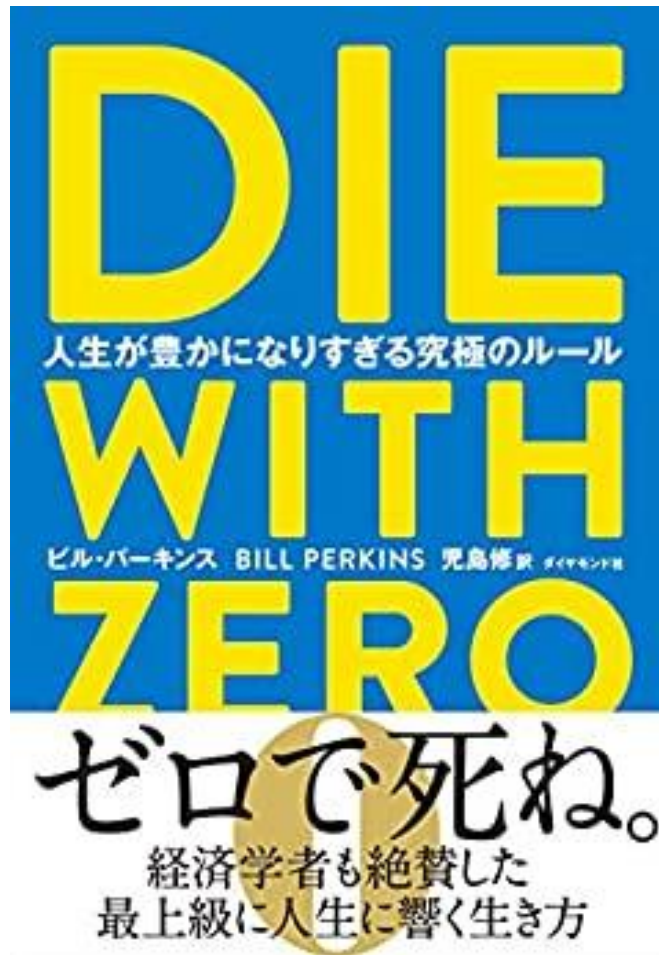
- ◇ 40歳 ➔ 98.4%
- ◇ 65歳 ➔ 89.8%
- ◇ 75歳 ➔ 76.0%
- ◇ 90歳 ➔ 27.5% (4人に1人)
- ◇ 95歳 ➔ 10.1% (10人に1人)

【女性】 生存する割合

- ◇ 40歳 ➔ 99.0%
- ◇ 65歳 ➔ 94.6%
- ◇ 75歳 ➔ 88.3%
- ◇ 90歳 ➔ 52.0% (2人に1人)
- ◇ 95歳 ➔ 27.1% (4人に1人)

注: 1) 令和2年以前は完全生命表による。
2) 昭和45年以前は、沖縄県を除く値である。

100歳まで考えるべき決定的理由



出典: DIE WITH ZERO
人生が豊かになりすぎる究極のルール

資産0で死ぬのが理想の生き方



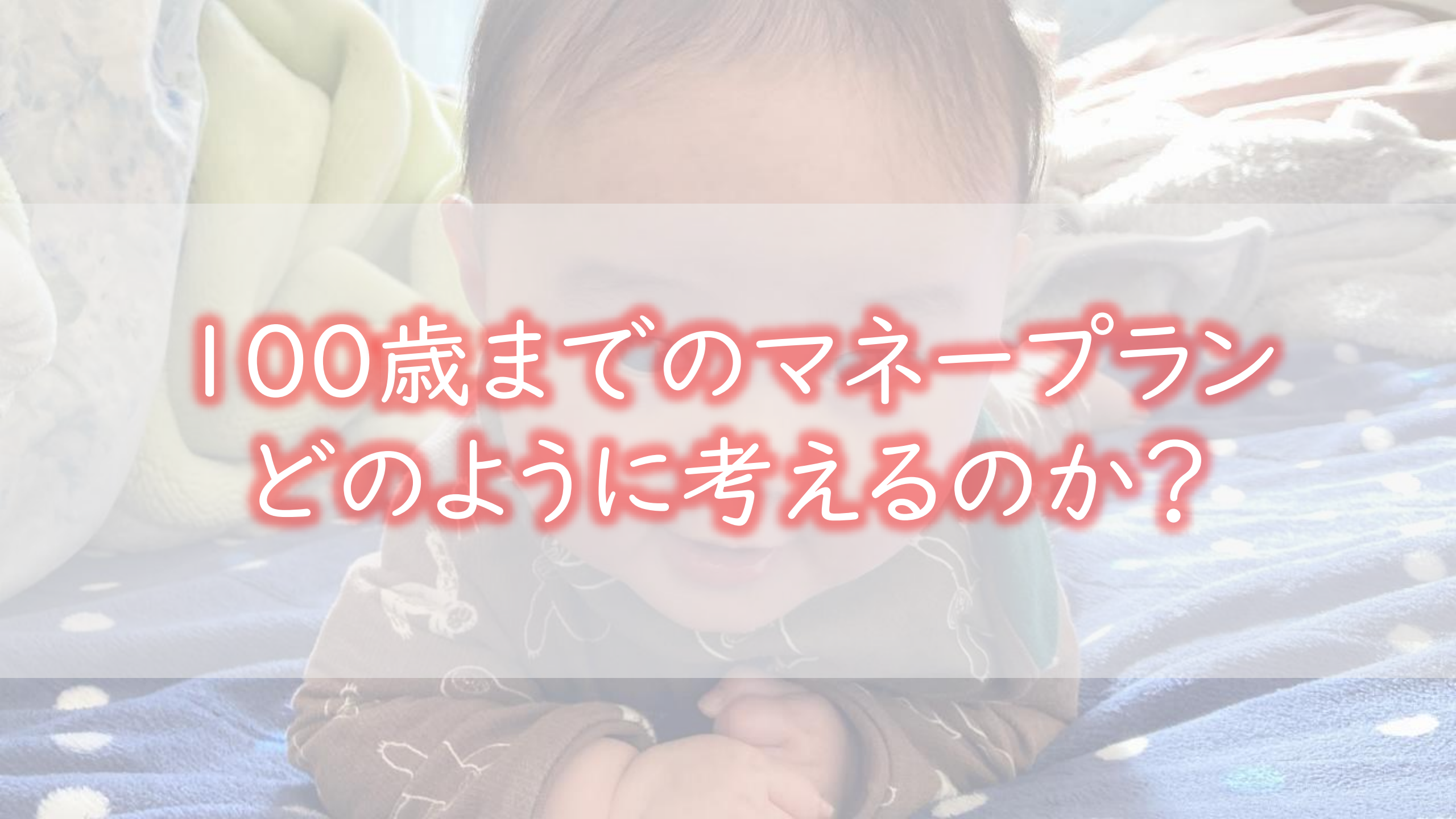
男性: 10人に1人は95歳以上まで生きる
女性: 4人に1人は95歳以上まで生きる



だけど、足りなかった・・・ではすまされない



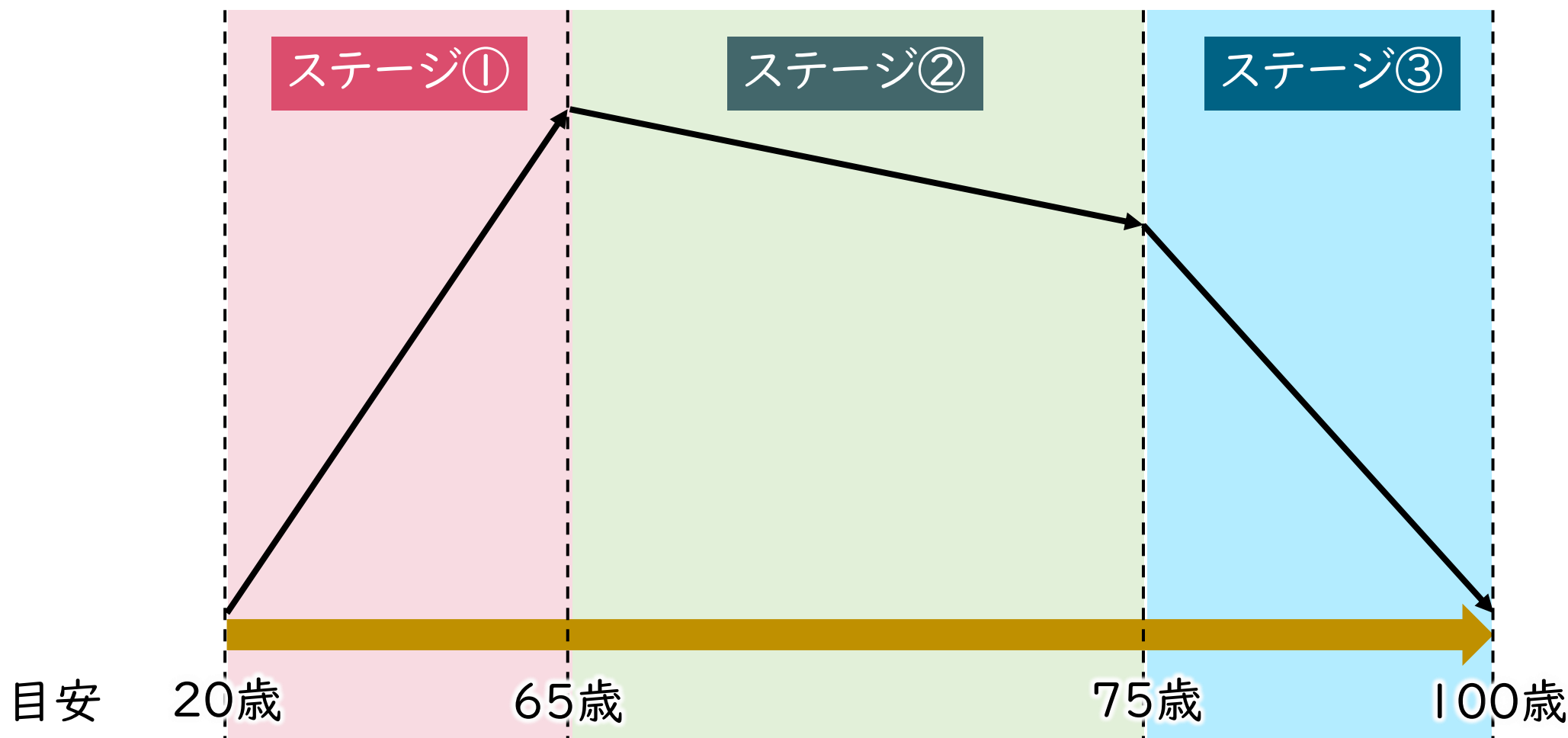
100歳で生きるを前提とした
出口戦略を考えて資産を使い切る

A close-up photograph of a baby lying on its stomach on a blue blanket with white polka dots. The baby is wearing a brown long-sleeved shirt and has its hands clasped near its face. The background is softly blurred, showing a light-colored wall and a green cushion. A semi-transparent grey horizontal band is overlaid across the middle of the image, containing white text with a red drop shadow.

100歳までのマネープラン
どのように考えるのか？

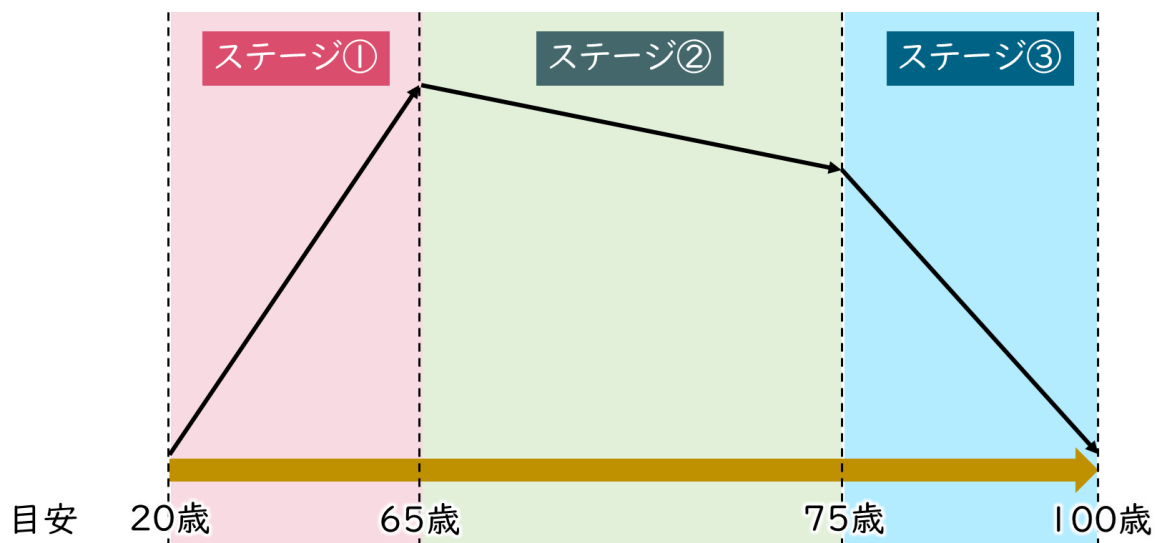
新時代の出口戦略～【新提唱】3ステージの出口戦略

- ステージ①： 積立しながら運用する 例) NISA・iDeCo・保険・貯蓄
ステージ②： 使いながら運用する(定率取り崩し) 例) 4%取り崩し
ステージ③： 投資から卒業し、使用する(定額取り崩し) 例) 毎月10万円取り崩し



新時代の出口戦略～【新提唱】3ステージの出口戦略

	積立する	運用する	使う
ステージ①	○	○	
ステージ②		○	○
ステージ③			○



【ポイント】

◇ステージ①

- ・ムリのない範囲で積立金額を増やす
- ・長く働いたり、年金の繰り下げ受給の活用

◇ステージ②

- ・定率取り崩して資産を減らさずに取り崩す
- ・健康寿命いっぱいまで運用しながら使う

◇ステージ③

- ・介護状態の前に投資から引退し、使っていく

出口戦略は、100歳まで資産を長持ちさせる戦略が必要

×平均寿命
 ×平均余命
 ×健康寿命

現実的に考えた
出口戦略が大事

人生100年時代の 3ステージの出口戦略

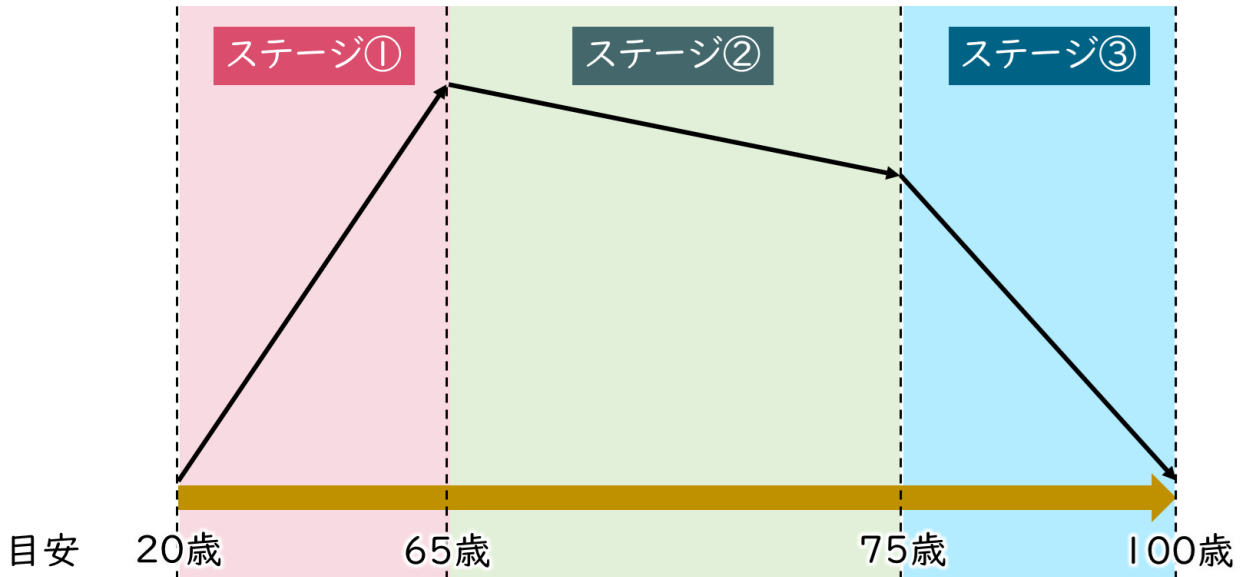


表3 生命表上の特定年齢まで生存する者の割合の年次推移 (単位：%)

和暦	男					女				
	40歳	65歳	75歳	90歳	95歳	40歳	65歳	75歳	90歳	95歳
昭和22年	68.0	39.8	18.5	0.9	0.1	70.9	49.1	29.0	2.0	0.2
25-27	81.8	55.1	29.4	2.0	0.3	83.2	62.8	40.5	4.0	0.6
30	87.0	61.8	34.6	2.7	0.5	89.0	70.6	47.6	6.2	1.3
35	89.7	64.8	36.1	2.3	0.4	92.2	75.2	51.5	6.0	1.2
40	92.6	69.1	39.9	2.3	0.3	95.0	80.0	57.1	6.5	1.2
45	93.7	72.1	43.5	3.5	0.6	96.1	82.6	61.2	8.6	1.9
50	95.1	76.8	51.0	5.4	1.1	96.9	86.1	67.8	12.0	2.9
55	96.1	79.4	55.7	7.1	1.5	97.6	88.5	72.7	16.0	4.2
60	96.7	81.1	60.2	9.4	2.2	98.0	90.1	76.9	21.2	6.4
平成2	97.1	82.6	63.0	11.6	3.0	98.3	91.3	79.8	26.3	9.0
7	97.2	83.3	63.8	12.8	3.4	98.4	91.6	81.2	30.9	11.9
12	97.5	84.7	66.7	17.3	5.7	98.6	92.6	83.7	38.8	17.7
17	97.7	85.7	69.3	19.3	6.5	98.7	93.1	85.1	42.7	20.8
22	97.9	87.0	72.2	21.5	7.3	98.8	93.6	86.5	46.2	22.8
27	98.2	88.8	74.6	24.9	8.6	99.0	94.2	87.7	49.1	24.5
令和2	98.4	89.7	76.0	28.1	10.5	99.0	94.6	88.4	52.6	27.9
3	98.4	89.8	76.0	27.5	10.1	99.0	94.6	88.3	52.0	27.1

注：1) 令和2年以前は完全生命表による。
 2) 昭和45年以前は、沖縄県を除く値である。